

平成17年国勢調査境界データ定義書

Shape形式

ファイル名【h17kaxx.dbf】(xxは都道府県番号)

No.	フィールド名	項目内容	備考
1	KEY_CODE	図形と集計データのリンクコード	KEN+KEYCODE2
2	PREF	都道府県番号	
3	CITY	市区町村番号	
4	S_AREA	町字コード+丁目、字などの番号	KIHON1+KIHON2
5	PREF_NAME	都道府県名	1)
6	CITY_NAME	区町村名	1) CSS_NAME(ない場合はGST_NAME)
7	S_NAME	町丁・字等名称	
8	KIGO_E	特殊記号E(町丁・字等重複フラグ)	5)
9	HCODE	分類コード	2)
10	AREA	面積	m ²
11	PERIMETER	周辺長	
12	H17kaxx	内部ID	
13	H17kaxx_ID	外部ID	
14	KEN	都道府県番号	
15	KEN_NAME	都道府県名	1)
16	SITYO_NAME	支庁名	1)
17	GST_NAME	郡市・特別区・政令指定都市名	1)
18	CSS_NAME	区町村名	1)
19	KIHON1	町字コード	町丁・字等番号
20	DUMMY1	ダミー1	"-"
21	KIHON2	丁目、字などの番号	
22	KEYCODE1	マッチング番号	CITY + KIHON1 + KIHON2("0"(ゼロ)補足すること)
23	KEYCODE2	町丁・字等別結果マッチング番号	
24	AREA_MAX_F	面積最大フラグ	3)
25	KIGO_D	特殊記号D(飛び地、抜け地フラグ)	4)
26	N_KEN	抜け地県番号	
27	N_CITY	抜け地市区町村番号	
28	N_C1	抜け地地図番号	
29	KIGO_I	特殊記号I(島フラグ)	6)
30	TATE	縦書き横書き	「0」
31	DIR	回転角度	「0」
32	HIGHT	大きさ	「50」を代入
33	JIKAKU	文字間隔	「10」を代入
34	NMOJI	文字数	
35	MOJI	町丁・字等名称	1)
36	SEQ_NO2	都道府県内連番	内部IDから1を引いた数
37	KSUM	基本単位区数	
38	CSUM	調査区数	8)
39	JINKO	人口総数	KIGO_EがEn(n≥2)の場合は"0"
40	SETAI	世帯総数	KIGO_EがEn(n≥2)の場合は"0"
41	X_CODE	図形中心点X座標(10進経度)	7)
42	Y_CODE	図形中心点Y座標(10進緯度)	7)
43	KCODE1	町丁・字等番号	KIHON1~KIHON2

※ △はブランク。

※ データは平面直角座標系。ただし北海道12系、東京都9系、鹿児島県2系、沖縄県15系

※ ファイル名のxxxxxは、県番号、市区町村番号番号が入る。

※ フィールドNo3とNo4のxxは、県番号が入る。

- 1) S-JISの漢字コード
文字数は、出力桁/2
- 2) 分類コード(HCODE)
「8101」: 町丁・字等
「8154」: 水面調査区
- 3) 面積最大フラグ(AREA_MAX_F)
「M」: 一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等コードを持つ境界が複数個存在した場合、一番広い面積を持つ町丁・字等境界。
同一の町丁・字等名又は町丁・字等コードを持つ境界がない場合。
- 4) 特殊記号D
「D△」: 飛び地
「D1」: 抜け地(飛び地)
- 5) 特殊記号E
「E1」: 町丁・字等重複フラグ(代表)
一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等番号を持つ境界が複数個存在した場合、グループを代表する町丁・字等境界。
(いちばん広い面積を持つ町丁・字等境界又は陸地に隣接している島がある場合は陸地部分)
「En」: 町丁・字等重複フラグ(代表以外)
一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等番号を持つ境界が複数個存在した場合、

- グループを代表する町丁・字等境界以外の町丁・字等境界($n \geq 2$ で面積の大きい順)。
- 6) 特殊記号I
「I」: 島
 - 7) 図形中心点座標
 - 8) 当該町丁・字等の中の基本単位区(調査区)の数。(1対1の場合は1)